

## 一年を振り返って

加藤まひる

幹部学年として最後の年、西医体や中四国大会など後悔のないように、と思っていたのにもかかわらず、思うようにはいきませんでした。西医体では前日に熱をだししっかりと参加することができず、中四国大会では学会発表と重なり、部員の力となることができませんでした。また、テストは4年がヤマとは知っていましたが、これほどまでとは思いませんでした。体調、精神面ともに管理がうまくできず、部活動を行うこと自体がつらくなってしまったときもありました。

しかしながら、悪いことだけではありませんでした。一番に感じたことは、部活の仲間たちの力強さでした。幹部としても先輩としても情けなかった私を、後輩や先輩、同期は明るく受け止めてくれ、自分たちも忙しい時期にもかかわらず、差し入れや応援をしてくれました。部活動内での関わりだけでなく、そのほかのことにおいても関わることも大変うれしかったです。

これから5年生になり、また後輩が増え、そしてしっかりしないといけない場面も増えてくると思います。後輩を見守りながら支えつつ、今年度の恩返しが部活でできるよう、しっかり練習等に励みたいと思います。